

(様式1)

県立高等学校重点校制度に係る事業計画書 1

学校名 鳥取県立境高等学校

重点項目	大学進学	提出日	令和3年2月1日
------	------	-----	----------

1 学校目標
<ul style="list-style-type: none">・人としての教育を重視し命の教育を充実・<u>学ぶ姿勢を確立して目指す進路を実現</u>・部活動の振興を基軸としたチーム境高意識の高揚・基本的な生活習慣の確立とコミュニケーション力の向上
2 重点項目に係る目標
<ul style="list-style-type: none">・キャリア教育全体計画に基づいた明確な進路目標を設定し、3年間を見通した指導による進路希望の実現を図る。特に、特進クラス内において、1年次に英語・国語・数学で少人数クラスを編成、2年次より文科類型・理科類型に分けて、丁寧できめ細やかな学習指導を実践する。・「今の学習が自分の将来の可能性を広げるもの」という意識を全生徒に定着させる。 <p><数値目標></p> <ul style="list-style-type: none">・大学入試センター試験の出願率が70%を超えること。・4年制大学進学者が50%を超えること。・国公立大学現役進学者数が30名を超えること。
3 事業計画（事業名、事業概要）
<p>【高等学校課事業】</p> <ul style="list-style-type: none">・教育課程の承認（特進クラスの充実） 1年次英語・国語・数学で少人数クラスを編成する。 <p>【独自事業】</p> <ul style="list-style-type: none">・<u>2年次生キャリア研修（大学訪問）</u> 2年次生国公立大学進学希望者。10月実施。 鳥取大学を訪問し、学部学科の理解を深め、進路選択に活かす。・<u>2年次生先輩との交流</u> 9月実施 大学等へ進学したOB・OGを招いて話を聞き、将来の進路を自分ごととして捉える機会とする。・<u>土曜日学習会（8回程度 英・数・国・理・地公）</u> 1～3年次生を対象に、週時程内の授業では扱うことができない校外模試の解説等を行い生徒の進路実現を支援する。・<u>「境考学」（総合的な探究の時間）による探究学習の充実（通年）</u>「課題発見→仮説立案→検証・調査・実験→説明・まとめ→発表」の探究的な活動をとおして、未来への展望を考える機会を充実させ、総合型選抜や学校推薦選抜型の大学入試にも対応できる学力を身につける。・<u>A L型授業デザインのための各種研修会等への教員派遣</u> A L型の授業デザインのための各種研修会に教員を派遣する。

(様式1)

県立高等学校重点校制度に係る事業計画書 2

学校名 鳥取県立境高等学校

重点項目	スポーツ・文化芸術活動	提出日	令和3年2月1日
------	-------------	-----	----------

1 学校目標
<ul style="list-style-type: none">・人としての教育を重視し命の教育を充実・学ぶ姿勢を確立して目指す進路を実現・部活動の振興を基軸としたチーム境高意識の高揚・基本的な生活習慣の確立とコミュニケーション力の向上
2 重点項目に係る目標
<ul style="list-style-type: none">・部活動の充実による特色ある教育を実践し、文武両道の活力があり地域の誇りとなる普通科高校として存在する。・県トップレベルの実績を持つ部活動を維持育成し、学校内外に活力ある境高を発信するとともに、部活動において地域の人材の力を借りたり、生徒が小中学生や地域の方と一緒にスポーツや文化交流等の機会をとおして活動したりすることで地域からの信頼を獲得する。 <p><数値目標></p> <ul style="list-style-type: none">・中国大会出場者 200 名を超えること。・全国大会出場者 80 名を超えること。・全国大会入賞者 5 名を超えること。
3 事業計画（事業名、事業概要）
<p>【高等学校課事業】</p> <ul style="list-style-type: none">・社会人講師活用事業 体育の授業において、専門家と協働した授業を展開する。 <p>【独自事業】</p> <ul style="list-style-type: none">・PEC拡充事業（1年次運動部活動クラスの充実） 運動部担当教員等を全国レベルで活躍し、中学生にも人気のある高等学校に派遣し、活動の方針、生徒が練習に向かう姿勢、体の作り方、練習方法等の指導を受け、その成果を共有することにより、チーム境高として全国大会で戦う集団を育成する。また同時に、地域に信頼され、地域に貢献できる人材の育成をすすめる。・小学生との交流事業（境高スクールプロジェクト） 境港市内6小学校の5・6年生を対象とし、9月～12月の間に8回程度実施する。大学生の協力を得て、高校生が学習の支援及びスポーツ・創作活動・外国語・集団遊び等の指導をとおして小学生と交流する。（H18年度から実施）